



ほし組

先日、子どもたちと寒中見舞いを出しに出かけた帰りに、桜の木の小さな蕾を見つけました。「桜の花が咲いたらみんなはどうなるの?」という担任の問いに「1ねんせいだよ!」と自分自身が小学校へ行くという意識をもっているようです。残り少ない園生活ですが、1日1日を大切に、友達と過ごすことを楽しみながら思い出をたくさんつくっていきたいと思います。

1がつの様子

年が明け、子どもたちは意欲的に凧揚げやドッジボール、友達とフープに挑戦など遊びに取り組んでいます。友達との関わりを深めてきたことで、自分から遊びに誘い活動を進めようしたり、困っている友達に手を貸し協力して活動を進めたりする様子がよく見られるようになりました。一人ではできないことも「友達とならできる!」「だれかが困っているなら協力しよう」という協同する心が育っています。

フープに挑戦!何秒まわせるかな?



的あてゲーム。よかったら遊んでね♪



「ドッジボールをしよう!コートを皆で準備し、遊びを自分達で作り盛り上げています。」



的あてゲームを作成。年少さんもやってもいいよと誘った後に、「僕も作ってみたい」と年少さんも真似してつくっていました。自然と関わりながら憧れの目標になれているのでしょうか。



いざ!戦いの準備!

豆まきについての話をしたところ、「おにをやる準備をしよう!」とそれぞれ準備をしています。鬼のお面を作る子、練習用おにの製作をする子、鬼がちょっと怖い・・・だから隠られる場所を用意する子など活動は少しずつ違いますが、それぞれが自分らしさをだし、「鬼退治」という目的に向かって友達と準備を進めています。豆まき当日はどのように豆まきをするかも子どもたちとも話し合っています。

卒園にむかって

あと〇回幼稚園きたら卒園してしまう。そんな話を子どもたちと話しながら、「卒園までにしておくこと」を日々子どもたちと話し合っています。「たくさん遊びたい」「年少さんにカメのお世話をお願いしなくちゃ!」などいろいろな考えを皆で出し合い準備を進めています。友達の考えに、自分では思いつかなかったことがあることに気付き「そうだ。それ必要だね」と伝え合うことでより準備しておくことへの意識を持ち始めました。今後も皆で話し合いながら卒園に向けての活動を進めていきます。



2月はこんなことをして遊びたいな!!
☆寒さに負けず、体を動かしていろいろなことに挑戦しよう。
☆友達と相談したり、協力したりして遊ぼう。

